

がんゲノム医療が保険で受けられる時代に

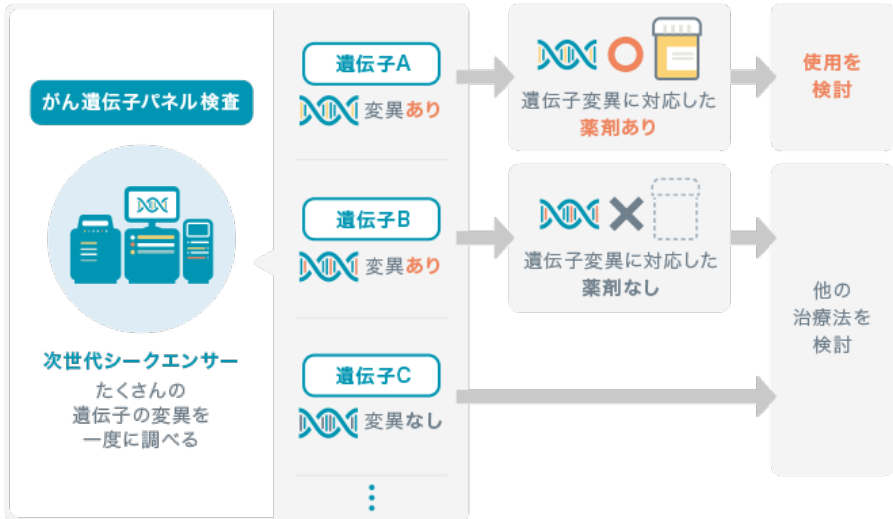
「日本でも本格的にがんゲノム医療が始まりました」

「**がん遺伝子パネル検査**」が保険適応になり、当院でも 2019 年 10 月から施行可能になりました。

がんの遺伝子変異を網羅的に調べることで、一人ひとりにあった治療の可能性が見出すことが期待されています。[※]

がん遺伝子パネル検査の結果、数%の患者さんに「**遺伝性のがん**」が見つかる場合があります。この場合、**遺伝カウンセリング**を受けていただくことになります（保険適応外）

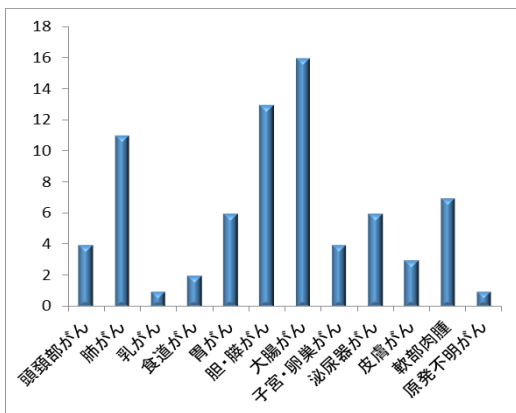
※がん遺伝子パネル検査により治療法が見つかる患者さんは現時点で約 1 割とされています。



エキスパートパネル（Web形式での専門科会議）風景；
他職種でがん遺伝子パネル検査結果の検討を行っています。

「当院の検査実績」

2019年10月から2021年8月までの間に74件実施しています。がん種別の内訳は右図のようになります。



「連携のお願い」

がんゲノム外来受診に際しては、現在治療を受けておられる医療機関の主治医の先生からの紹介状が必要になります。患者さんががんゲノム医療の対象となるかどうかなど、ご不明な点がございましたら、「がん相談支援センター」にお電話ください。また、安佐市民病院 HP もご参照ください。



がんゲノム医療外来

広島市立北部医療センター
安佐市民病院

がんゲノム診療科

医師スタッフ紹介

きたぐち そうち 北口 聡一 (H1卒)	腫瘍内科主任部長 呼吸器内科部長 内科・総合診療科部長 がんゲノム診療科主任部長
やまきた いちこ 山北 伊知子 (H18卒)	がんゲノム診療科副部長 〔がんゲノム外来担当・腫瘍内科〕 (兼) 腫瘍内科副部長
ほんだ ひろし 本田 裕 (H6卒)	産婦人科部長 〔遺伝子カウンセリング外来担当・産婦人科〕

広島市立北部医療センター
安佐市民病院

がんゲノム診療科 外来診療案内

	月	火	水	木	金
2診				山北 (午後) (がんゲノム外来)	本田 (午前) (遺伝子カウンセリング)

■ は予約診療不可